

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 5 月 7 日

事業名称		小学校健康管理事業費・中学校健康管理事業費[教職員の定期健康診断事業]										
予算科目	款	10	教育費	項	2 3	小学校費 中学校費	目	4	学校保健衛生費	事業番号	1	
事業の種別	☐ 市単独 ☐ 補助対象 ☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	教育総務 課					学務 係		課長名	斎藤 謙二郎			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実								総合計画書 (ページ)	31			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市立小・中学校の教職員					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 市立小・中学校の教職員数						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 教職員が健康の保持・増進できるように、健康診断を受診する。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 受診率						
	→											
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。 学校保健安全法及び学校保健安全法施行規則に基づき、定期健康診断を実施した。		③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 健康診断受診教職員数									
	→											
3 経費	事業費(実績)		円	3,541,132	3,991,947	3,765,408	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	3,541,132	3,991,947	3,765,408						
		特定財源	円	0	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2						
所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0							
職員人件費(再任用以外)		円	1,653,400	1,648,800	1,662,000							
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	5,194,532	5,640,747	5,427,408							
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度									
	(2) 環境の変化		特になし。									

事業名称	小学校健康管理事業費・中学校健康管理事業費[教職員の定期健康診断事業]				
担当部署・課長名	教育総務	課	学務	係	課長名 斎藤 謙二郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	特になし。				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：			
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）			
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
特になし。					
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）				
	教職員の研修と重なる時期でもあるため、受診人数を分散させることが困難である。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。				
	学校と調整を図り、受診人数を分散させた。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
4日間の日程のうち、午前だけの日程、午前・午後の日程の日があるので、組み合わせを変えて受診人数が分散されるよう促す。					
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 学校教育の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 日程毎の受診上限を設ける。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 管理職との連携。				